

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	21615
事業名	軽費老人ホーム運営費補助金					
評価担当課	所属名	保)高齢保健福 介護保険課				
	課長名	池田 清美	担当者名	福田 大樹	電話番号	211-2972
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	市内の軽費老人ホームの入所者が支払う利用料のうち事務費(サービスの提供に要する費用)については、当該ホームが、本市指針に基づき、入所者の収入に応じ減額することができる。この減額分を補助する。			
		長期	軽費老人ホームの入所者の費用負担を軽減し、当該ホームの健全な運営を確保する。			
	取組内容	下記の費用を支出する。 (負担金)①市内軽費老人ホーム(公立を除く。以下同じ。)に対し、本市指針に基づき事務費の一部(入所者の収入に応じ減額した金額)を補助する。				
	実施結果	札幌市内の軽費老人ホーム22事業所に対し、入所者が支払う利用料のうち事務費(サービスの提供に要する費用)減額分について、運営費補助金計7,410,121千円を支出した。				
事業実施における工夫点	特になし					
対象者	軽費老人ホーム入所者及び設置者	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	社会福祉法、老人福祉法、札幌市軽費老人ホーム事務費補助金交付要綱等					
他都市の状況	他都市においても、同様の事業を行っている。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	749,396	752,101	741,022	752,099
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.2	0.2	0.0	0.2
人件費	1,440	1,440	0	1,440
計(事業費+人件費)	750,836	753,541	741,022	753,539
事業費の内訳	令和3年度決算	令和3年度軽費老人ホーム運営費補助金741022千円(22施設へ補助)		
	令和4年度予算	令和4年度軽費老人ホーム運営費補助金752099千円(22施設へ補助)		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	補助対象施設数				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	22	22	22	22		
活動指標2	指標名	補助対象施設の入所者数(定員)				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	1350	1350	1350	1350		
成果指標1	指標名	成果指標について、活動指標と同一のため				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
成果指標2	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
項目	判定	理由				
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	身体機能の低下や経済的な状況等により自立した日常生活を営むことに不安があると認められる者を、低額な利用料金で入居、生活させることを目的とする軽費老人ホームでは、まとまった利用料収入を見込むことが困難であることから、健全な事業運営を確保するために運営費補助金は不可欠である。 義務的経費としての性質が強いことから、今後も継続する必要がある。				
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	軽費老人ホームを運営するのに必要な経費のうち事務費(社会福祉法人会計により人件費、旅費、庁費、修繕費、委託費、利用者保健衛生費、備品購入費等に勘定されるもの)相当額				
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事務費(人件費、旅費、庁費、修繕費、委託費、利用者保健衛生費、備品購入費等)と入所者へのサービスの提供に要する費用から利用者本人徴収額を差し引いたもののいずれか低い額を補助額とする。				
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	居宅生活することが困難な高齢者を、低額な料金で入居させる受け皿として軽費老人ホームは継続的な運営の必要性があり、継続した補助が求められる。				
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	なし					
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
評価の理由	軽費老人ホームの入所者の費用負担を軽減につながるため					
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 引き続き、軽費老人ホームの入所者の費用負担を軽減し、当該ホームの健全な運営を確保する。				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 処遇改善支援加算創設に伴い、予算拡充となる。			見直し効果額	0